

～ いま、この現場をみてみたい！ ① ～

憩の場として利用いただけるような  
地域に根ざした施設になりたい

～ ネイルボランティアのみなさんと新たな試み ～

城東特別養護老人ホーム

ショートステイ相談員 岡 朋子



ちょっとした変化がとてうれしい



城東老人ホーム（特養・70床、養護・80床）では、今年の1月より月に一度、3名の方にネイルボランティアで来ていただいています。

回数を重ねるごとに、希望される利用者様が多くなってきており、並んで待っておられる方もいるほど、とても好評です。本来は、1時間とさせてもらっていたのですが、最近では希望者が多いため、

約2時間、休憩もせずお願いしています。どの利用者様もご自分で選んだ色を爪に塗ってもらい、塗ってもらっている時の表情はとても嬉しそうな表情をされています。女性利用者だけでなく、男性の利用者の方も毎回楽しみにされ、現在約20名の利用者様がご利用されています。

～ いま、この現場をみてみたい！ ② ～

一気軽に誰でもが参加できる家族会へー

## 家族会のとりくみ

特別養護老人ホーム 白十字ホーム  
家族会事務局長 加藤七恵



### 家族会のあゆみ

白十字ホームは1967年（昭和42年）6月、東京都内で10番目の特別養護老人ホームとして開設されました。

白十字ホーム家族会は、1976年（昭和51年）9月に発足しました。日頃から感じている希望や問題点を、個人ではなく家族会としてホームに要望していく活動を積極的に進めました。

### 今。家族会は…

介護保険導入と新館建設により家族会の会員数も増え、行事の規模も大きくなり、活動も活発になりました。ホームと協力しながら、お年寄りが日々心豊かに安心して暮らしていけるように、家族の一員として支えていきたいという、家族の思いを実現していくための活動を続けています。



## ～ 介護報酬改定は何をもたらしているか ～

今年4月の介護保険法と介護報酬の改定は、高齢者とその家族、福祉施設・事業所や地域住民に様々な困難をもたらしています。

負担の限界を超えた保険料。その反面、受けることができるサービスにまたもや制限が加えられている問題。介護職員処遇改善費交付金を廃止して介護報酬の加算に変更したことによる事業所の減収。「医療と介護の連携」と称して、看護師が行っていた医療行為を介護福祉士に肩代わりさせようとする問題、など。

21・老福連は今年度、このような困難に直面しながら懸命にがんばっている職場の実態報告レポート集づくりに取り組んでいます。本誌でも逐次とりあげて、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。



### 訪問介護の基準時間 45 分への短縮による

### 利用者・家族、事業所・職員への影響

ヘルパーステーション おおつき

主任サービス提供責任者 阿部 純

#### はじめに

私は、ホームヘルパーです。サービス提供責任者という役割なので、現場へ直接行く頻度は少ないですが、職場の仲間たちと力を合わせて家事や身体介護などを通して、その方の持てる力を引き出したり働きかける日々の仕事は、楽しく感動的です。私たちの毎日の訪問によって、数年前とほとんどお変わりなく暮らしておられる独居の利用者さんを見ると、「住み慣れた家で自分らしく暮らす」ということの良さを実感しています。

しかし今回の改定で、訪問介護は「生活援助の基準時間の短縮」という、基本報酬の引き下げへ誘導する大きな変更が行われ、様々な混乱



聞きたい！！

現場の声



= どうしてですか？ =

「入居者の外出、その付添い」について

「こんな時、よその施設ではどうしてるんだろう？」  
「えー？そんな方法や考え方があったなんて驚き！」  
「今まで当たり前と思ってたのに、実は違うの？」  
日ごろ、ふっと芽生えるちっちゃな疑問・想い。  
先回に続いて「外出」について考えるレポートをいただきました。



計画でわくわく♪

気ままにぶらり♪



グループホーム 穂波の里

管理責任者 坂爪 久美子

..... 指 針 .....

☆ 家庭的な雰囲気づくりと主体性の尊重

・ 家で暮らすような形での生活支援。

# かがやきどき がんばりどき

石川県 金沢市

社会福祉法人 やすらぎ福祉会

特別養護老人ホーム やすらぎホーム

介護職 澤 絵里奈

澤 絵里奈(さわ えりな)さん 22歳



社会人になって半年。ひと皮むけて自信が持てるようになったらいいな…何年かかるかは分からないけれど……。たわいない会話を通してその人の今日の様子を感じとれるように、と少しずつ考え方を変えてきました。すると気持ちにも少し余裕ができてきたかな…と思います。

澤さんが、福祉の仕事を選ばれたきっかけは何だったのでしょうか？

私がこの仕事を選んだきっかけは、単純に言うと「お年寄りと触れ合う時間が楽しい」ということだと思います。幼少期から両親が病院務めの共働き



【第1回】

「実践レポートの書き方を考えてみよっかな？」

という方が読むコーナー

佛教大学福祉教育開発センター  
非常勤講師 北垣 智基

## ●はじめに

「何だか毎日、よくわかんねえうちに一日が終わってくなあ…」

「ってゆーか毎日ふり返る時間もないまま仕事してる気がする…」

「自分ってちゃんと仕事できてんのかなあ…」

…「のっけから何なんだ!!」と思った貴方、はじめまして。今回から数回に分けて、この「ぼとぼら」に文章を書かせていただく北垣と申します。すでにここまで読んでしまった方、といたえず、もう少しお付き合いください。できれば最後まで(笑)。



## 今月のお勉強？

ぼと施設長 (48歳)

あつしくん (31歳)



A老人ホーム 施設長  
歳は若い、けっこう制度に  
詳しく、職員からは年齢詐  
称の疑惑をかけられてる？

B老人ホーム 相談員  
介護福祉の現場へ  
華麗なる転身を遂げ  
はや5年。目下勉強中！



普段ならいとも簡単にスルーしてしまうであろう、少しだけ  
“小難しい”お話…。2ヶ月に一度だけ、ちょっとでいいので、  
のぞいてみませんか？ 社会のこと、福祉のこと、介護のこ  
と、制度のこと。そんなあれこれを、老福連らしい切り口で説  
明を加えてみました。よかったら、あつしくんと一緒に、今月  
の“臨時勉強会”にご参加ください。



今日の  
御題

### 改めて震災を考える の巻

◆ 一年半たってもすすまない復興 ◆

ぼと施設長

やあ、あつしくん、しばらく見なかったけど、何だか日焼けしてますね。どこかで楽しんでられたんですか？

あつしくん

実はですね。地域の社協が主催している東日本大震災の復興ボランティアツアーに応募して、3泊4日でしたが少し手伝ってきたんですよ。3泊といっても、その内2泊はバスの中だったんですけどね(笑)

ぼと施設長

それはご苦労さまでしたね。それで、どちらに行って来られたんですか？



# ろうふくにゆうす

## 第12回職員研究交流集会in岡山のご案内

**日 程** 2012年12月 8 日(土) 13:00~18:00 全体会  
12月 9 日(日) 9:00~16:00 (18:00~夕食交流会)  
12月10日(月) 9:00~12:30 全体会

**会 場** 岡山市 全体会 岡山県総合福祉会館  
分科会 岡山大学

**宿 泊** 岡山駅周辺のホテル

**内 容** 【第1日】全体会  
・基調報告 ・介護報酬改定実態レポート報告  
・シンポジウム「原発事故、放射能被害の実態を知り考えよう」  
【第2日】分科会  
・テーマごとに10分科会・24分散会で実践交流や討論  
【第3日】全体会  
記念講演Ⅰ「デンマークの選択」野口 典子 氏(中京大学教授)  
記念講演Ⅱ「笑って元気！楽しいヨガ」廣江まさみ 氏

**参加費** 3日間…10,000円 2日間…8,000円 1日間…6,000円  
夕食交流会(2日目)…9,000円

**主 催** 21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会  
◆ お問い合わせ先 ◆ <現地実行委員会事務局>  
ケアハウスあかね(担当:狩野)  
Tel 086-944-2197 Fax 086-944-2249  
E-mail akane@giga.ocn.ne.jp

例年の通り、全国各地で「介護の日」のアピール行動に取り組んでいただけるように今年もチラシを作成し、老福連HPにアップしております。ぜひとも皆さんの施設でも(ご家族や地域関係者等)ご利用いただければと思います。また、取り組みをおこなう予定や当日の内容・報告などを、FAX・メールなどでご連絡いただければ幸いです。